

2010・10・30

みらい通信 NO. 35

名城大学 講義『ジェンダーと社会』 人間学部

昨年、名城大学公開講座『地域と女性』に参加し、地域連携を研究テーマに掲げている名城大学ジェンダー研究所の天童睦子先生とつながりを持つことができました。今年度は、天童先生の講義『ジェンダーと社会』の基礎資料となる“女性のライフヒストリー調査”の対象となりました。



6月29日(火) 7名参加

- ・ 第3時限 フィールドワーク事前講義
 2対1でインタビューを受ける 調査対象5名
- ・ 第4時限 『地域女性のエンパワーメント』の講義
 豊川共生ネットみらいの活動を紹介(左写真)

フィールドワーク(豊川市において、「女性のライフヒストリー」について聞き取り調査)

7月31日(土) ウィズ豊川視聴覚室

天童睦子教授 学生(2年生・4年生)15名

みらい18名うち、調査対象8名(子育て中の人、議員、自営業、外国の人の、各2名)



10月8日に、名城大生からみらい宛にお礼の手紙が届きました。

皆様 2010/7/31
 本日は、私共のフィールドワーク授業に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。準備をあれだけ整えていただき、ほんとうに感謝申し上げます。また調査にご協力いただいた皆様、学生のつたない直裁な質問にも率直にお答えいただき、重ね重ね御礼申し上げます。豊川稲荷のあと、松屋さんに立ち寄り、バスで(ふたたび渋滞にあいながら)帰路につきました。学生たちはそれぞれ、人生の先輩たちの重みあることばの数々をかみ締めているようです。いずれ報告書を作成しますが、これから前期試験、夏期休暇に入り、できあがりはいしばらく先になりますことを申し添えます。それでは今後とも、よろしくご教示のほどお願い申し上げます。感謝を込めて。

天童睦子 名城大学・人間学部・教授

中日新聞 6/27



10月開催の豊川高校の学園祭を地域と連携したものにするため、フォーラムが26日、同校で開かれた。写真。5者は生徒、教員、父母、0日、市民。市民は「佐奈川の会」や「豊川共生ネットみらい」の代表らが参加した。市民からは「講座を聞き、講師に意見を述べてほしい」という意見が出された。この日の意見を参考に学園祭実行委員会では企画を具体化する。

生徒会・学園祭実行委員会が会議運営。テーマ『地域につながる学園祭をどうつくるか～環境とエコ～』について、5者が経験や知識を披露し、地域に根ざした学園祭にするための意見を述べた。

みらい9名参加

豊川高校5者フォーラム
 6月26日(土) 豊川高校にて

相談者のこころを聴く

カウンセリング技法を学んでスキルアップ

相手の気持ちを受け容れるとは・・・
相手の気持ちを大切にすることは・・・

講師 増井さとみさん（ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA）

9月5日（日）
豊川市勤労福祉会館 1階研修室
10:00～12:00 講義
12:30～15:50 実習
15:50～16:30 振返り・質疑応答
午前 2010年度豊川市出前講座 無料
午後 受講料 3000円
参加 女性23名 男性0名

感想

- 印象に残ったことは何ですか
 - 相談援助の実践ができて、いろいろ発見ができました。他の人がやるのをみて、自分の勉強、見つめ直す機会になり、とてもよかったです。20代
 - 講義だけでなくワークがあったので、より理解できた。難しさもわかった。その都度意見交換ができ、参加した人たちとの一体感が持てたのもよかったです。30代
 - 「参加・尊重・守秘」「何でもあり！」という言葉で気持ちが楽になり、自分自身を見つめる良い機会になりました。50代
 - お茶とお菓子が出されたことで心がなごみました。皆さんの笑顔で安心しました。内容が安定していて勉強になった。50代
- 今後、どのような講座があるといいと思いますか。
 - 今回の講座を繰り返して受けたいです。20代
 - コミュニケーション力を高める講座。自己啓発のスキルアップに関するもの。60代
- その他、気がついたことがあったら、お書きください。
 - とてもおもしろかった。明日から早速役立ちそう。30代
 - ゆったりとした気持ちで一つ一つ確認もあり聴けました。聴き手は頭の中を整理することの大切さを実感。感情は欲求のサイン、心のサインであることを知ることができました。40代

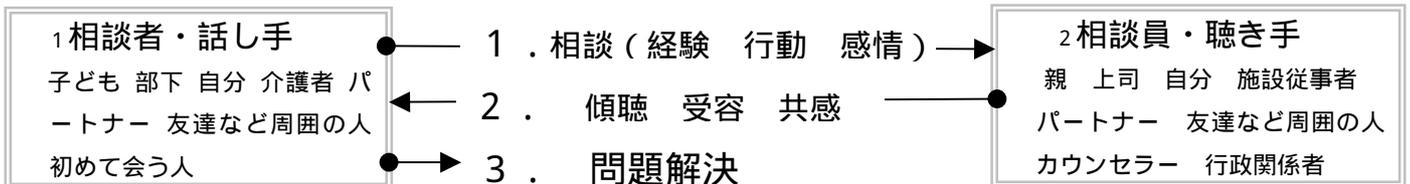
要旨

講座中の心がけ 1.自分の気持ちに集中を 2.自分と他人の気持ちの尊重を
3.見聞したことは他言しない

詳細はホームページ
でごらんください。
または、みらい事務局
(87-2564)にお問い合わせ
ください。

相談者のこころの理解を深める

相談は、1相談者（相談する）と 2相談員（相談を受ける）の協働作業でおこなう。
相談者が問題解決する。



1. 相談者が語ること

経験・・・目に見える経験 目に見えない経験
行動・・・自分がしたこと 自分がしなかったこと 心に思ったこと
感情・・・表現した感情 感じているが表現しない感情が

2. 聴く姿勢・・・『人に興味があること』

傾聴 受容 共感(同情ではない)

3. 「相談」を理解する方法・・・『援助しようという強い気持ちを持つこと』

スクリーニング(問題のふるいわけ) 焦点化(問題の整理絞込み) 明確化(問題の探求)

相談者に『裏側にある気持ち』を語ってもらうには

1. こころの理解を深める・・・『感情に焦点をあてて聴く』

感情反映・・・感情は欲求のサイン 感情は価値観のサイン



2. 信頼関係の構築・・・『相談者の裏側の気持ちに積極的に関わっていく』

信頼関係のチェックポイント

1. 安心・・・この人なら受止めて聴いてもらえる、もう少し話してもいいかなと、相談者が思う。
2. 自信・・・相談者が自分の話には価値があると思い、この人はそれを尊重してくれる。
3. 自己肯定感・・・相談者が自分を存在価値のある人間と思い、この人は尊敬のまなざしで接してくれる。
4. 整理・・・相談者自身が問題整理することができるようになる。
5. イメージの統合・・・相談者が整理した問題を一つにまとめることができるようになる。相談者に新しい価値観・新しい視点が生まれる。
6. カタルシス・・・相談者がこの人に聴いてもらって、スッキリしたと感じる。



政府は、H22年中に第3次男女共同参画基本計画を策定予定。7月23日に男女共同参画会議（座長・内閣官房長官）が策定にあたっての基本的な考え方を答申。それを踏まえ、基本的施策についての提案を国民から募集。みらいは、策定中の豊川市男女共同参画基本計画を考慮しつつ、8月17日の8月定例会で内容検討をし、8月31日に提出。

第3次男女共同参画基本計画に盛り込むべき施策に関する提案

豊川共生ネットみらい

詳細はホームページでごらんください。または、みらい事務局（87-2564）にお問い合わせください。

- 1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 **自治会にクォータ制導入**
- 2 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識改革 **『性同一性障害』の名称変更**
- 3 男性、子どもにとっての男女共同参画 **高齢男性の家事能力を高める**
- 5 男女の仕事と生活の調和
 1. 休暇の取りやすい職場づくり
 2. 休みやすい職場のための学校
 3. ワーク・ライフ・バランスを学ぶための学校教育
- 9 女性に対するあらゆる暴力の根絶
 1. DV被害者の精神的支援システム（市民団体活用）
 2. 全庁的にDV被害者を支援する行政システム
 3. ハローワーク・事業所のDV被害者受け入れシステム
 4. 365日24時間体制の相談支援事業をしている市民団体への公的支援。
 5. ワンストップ体制【365日24時間体制の相談支援事業をしている市民団体と行政・事業所・医療機関・学校・警察・裁判所との連携体制】
- 10 生涯を通じた女性の健康支援 **子宮頸がんの予防ワクチン接種費用の公費負担**
- 11 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実
 1. 心のバリアフリーを養うための性教育
 2. 教師集団の男女共同参画社会づくり
 3. 混合名簿導入



その他の事業

市長とランチ

7月27日(火)	13名参加
官民協働と男女共同参画	など
10月6日(水)	9名参加
豊川市男女共同参画基本計画	など



他団体の活動に学ぶ

6月24日(木)	とよかわ子育てネットに学ぶ	10名参加
7月15日(木)	東三河家族の会に学ぶ	15名参加
9月16日(木)	かけこみ女性センターあいちに学ぶ	25名参加
10月21日(木)	どんぐりの会に学ぶ	5名参加

これからの予定

女性のためのエンパワーメント講座連続5回(豊川市委託事業) 無料

「女性だけの心理学～自分でするこころの手入れ」

11月11・18・25日 12月2・9日 いずれも10:00～12:00 ウィズ豊川 託児あり

講師: 増井さとみ(ウィメンズカウンセリング名古屋 YWCA)

DVについての地域学習会(DV被害者の居場所づくりのために) 無料

11月18日(木) 13:30～15:00 桜ヶ丘ミュージアム 申込み不要 託児あり

講師: ウィメンズカウンセリング名古屋 YWCA スタッフ

ロジカルシンキング講座

3500円

「感情にとらわれず、ものごとを論理的に考え、表現する方法」

1月29日(日) 10:00～16:00 ウィズ豊川視聴覚室 託児あり

講師: 内田友美(HRインスティテュート)

豊川男女共同参画フェスティバル 無料

テーマ『みんなで進めよう 男女共同参画～それは未来への道しるべ』

11月13日(土) 13:00～16:00 豊川市勤労福祉会館 託児あり

講演『21世紀の子どもたちのために～家庭は一日にしてならず～』

講師 タケカワユキヒデ(歌手 ゴダイゴ ヒット曲『ガンダーラ』

著書『娘を持つ父親のための本』)

傍聴しよう!! 豊川市男女共同参画審議会

11月9日(火) 14:00～ 豊川市役所本庁3階第33会議室

豊川市男女共同参画基本計画について審議されます。

審議会から議会を経て、H23年4月に施行される予定です。

委員長: 山本和子(愛知大)

委員: 石黒万理都(公募) 鳥山芳男(公募) 西口茂(人権擁護委員) 菅沼洋史(商工会議所) 神谷典江(穂の国ネット) 早川久代(農協女性部) 後藤陽子(市PTA女性研修員) 林正美(校長会長) 鈴木太(豊川職業安定所長)

要整理券

みらい事務局
(87-2564)にお申
し出ください。